

## 文化祭・合唱コンクールを終わって 1号

11月2日に中学校最後の合唱コンクール、そして文化祭がありました。先月の中間テスト以降、終礼時の合唱練習や文化祭一人一役担当での準備がありました。学級や学年で、また学年の枠を越えて助け合い協力して、文化祭のために一生懸命取り組んできた姿が本番の日も含めてたくさん見ることができました。学級が一つにまとまって仕上げた合唱、最後の文化祭を振り返った感想を紹介します。行事で培った絆やまとまりの力、くじけない気持ちの力はこれから本格的に始まる受験シーズンを乗り切る土台になります。「受験は団体戦」につなげていきましょう。

### 文化祭を終わって

文化祭を終わって学んだことが2つあります。まず照明係の準備の大変さです。1年生のときも照明でしたが、机や照明の器具は全てその時の2,3年生が運んでくれました。しかし今回は自分たちが中心となってやらなくてはならず大変でした。次は執行部の大変さです。オープニングやフィナーレの練習を何度も見ましたが結構やり直しになっていて大変だと思いました。改めて執行部はすごいなと思いました。文化祭での学びや考えたことをこれから生かしていこうと思いました。



### 文化祭で学んだこと

文化祭で2つの事を学びました。1つ目はつながりです。僕たちはオープニングのストップモーションをつくる際のアイデアを出す時や撮影までに執行部や さん、 さん、 さん、 さんのつながりが感じられました。2つ目は全校生徒皆さんの力です。文化祭は一人一役で全校生徒全員が関わりました。みんなの力があつたら、こんないい文化祭になるんだと驚きました。オープニングやフィナーレに関わってくれた人たちや、全校生徒の皆さんに「ありがとうございました」と言いたいです。



### 文化祭を通して

今回の文化祭は、準備のときから楽しめた。一人一役を通して沢山の学びがあった。オープニングの映像作成で面白いものになるように意見を出しあった。私は出演せず、糸を張り巡らせ、動画を編集した。朝早くから撮影し、遅くまで編集、土曜日でも作成した。とても大変で疲れたけど、いろんな人にオープニングをほめてもらえて、やってよかったと感じた。自分には意外と裏方仕事があっているかもしれないと思った。合唱コンクールでは、改めて人前に立って指示をする難しさを学んだ。合唱に



対する思いに差が出て、まとめるのが大変だった。でも、だんだんまとまりが出てきて、本番前に円陣を組んだ時、涙ではないが、こみ上げてくるものがあった。2組に負けたけど、今までで一番良い合唱ができて良かった。吹奏楽の演奏では後輩たちの成長にとっても感動した。これからの活躍が楽しみだと思った。

今回の文化祭ではクラスの絆も深まった。前よりもまとまりのある良い学級になったと思う。この雰囲気や大事にして受験勉強もがんばりたい。



## 中学校最後の文化祭

一人一役のスローガン係に不安があった。運動会のスローガンのようなカッコいいものをたった 4 日で作れるわけがないと思ったからだ。絵も苦手で苦痛だった。だけど、始まってみるとみんなが真剣に案を考え、下描きをし、自分もやらなきゃ、スローガン完成させなきゃと思い、自然と取り組んでいることに気づいた。最後の2日間は、想像以上の作品に仕上がってびっくりした。色々な案を混ぜて4日とは思えないスローガンに仕上がって、本当に安心したし、よかった。



## 協力は不可欠なもの

僕はリーダー会で執行部と協力して、オープニングやテーマ企画の運営で、2~3週間掛けて準備をした。本番が始まり、僕たちが作ったストップモーションを流し、観客の目を奪うことができた。その後の執行部の劇で笑いを取ることもでき、オープニングは完璧だったと思う。次の総合発表での二年生がSDGSについて発表していて、今僕たちができることなどについて詳しく書かれていて、今後意識していこうと思った。最後のフィナーレで今年の文化祭で頑張っていた人たちの画像がたくさん流れた。今年の文化祭が成功したのはみんなのおかげだと思う。今年の文化祭では何かをするためには協力が不可欠なものだと改めて知ることができた。中学を卒業して高校へ行ってもこの経験を活かすことができれば良いなと思う。



## 合唱コンクール~自信が付き声が大きくなっていった~

最初の合唱練習のときクラスの間は最悪でした。特に男子は自分も含めてふざけている人が多かったです。ちゃんと歌っている人もいましたが、文化祭が近づくにつれ、声を大きくし、真面目に練習する人が増えてきました。自分も周りから「音程あつとるよ」と言ってもらえて、自信がつき、声が大きくなってきました。そして文化祭 1 週間前には、声の小さかったバスがソプラノやアルトが聞こえなくなるくらい大きくなっていき、自分ももっと声を大きくしようと思いました。本番では最高の合唱ができたと思います。公会堂でも頑張ります。



## 文化祭で身につけたもの

文化祭はとても疲れたけど、すごく楽しく良い思い出になった。一番心に残っているのは合唱コンクールだ。僕は『虹』のソリを歌うことになっていて、本番前日にのどをいためてすごく心配した。が、学年合唱『群青』のときに、なぜかのどが治ったような気がした。『虹』の合唱は上手くいった。また僕は文化祭の司会も務めたが、それは特に忙しく、打ち合わせたり、手直しをしたりするのにすごく時間をかけていた。この文化祭で僕が身につけたものは、「最後までやり切る力」だと思う。合唱も司会も準備を始めてからずっと大変だったが、何もかも手を抜かず取り組んで良かったと思う。これからも途中で投げ出さず「やり切る力」を育てていきたい。

